

# 多田町長が 3期目に向けて所信表明

3選を果たした多田欣一氏が、8月11日に開かれた第13回住田町議会臨時会の席上で、向こう4年間の町政運営への決意を表明しました。



携した教育の充実  
元気の出る農・林・商・工業の振興  
豊かな心と環境を未来へ届ける町  
という町づくりの5つの基本目標をお示しし、本町が進むべき21世紀へのビジョンを具体的に訴え申し上げたところがあります。

「小さい町でなければできない、小さい町だからこそできる町づくり」に取り組んでまいります。この基本方向は、未来永劫に合併しないということではなく、あくまでも「当面」の姿勢であります。今後、具体的な形となると考えられることから新たな制度も視野に入れ、町の行財政の状況等を情報提供しながら、議会はもとより、町民の皆様のご意見を尊重し対応してまいります。

地域産業の活性化、滝観洞インターチェンジなど交通の利便性を活かした企業誘致の推進と誘致企業との連携による新たな産業と雇用の場を創出してまいります。また、商店街にある資源を有効活用しながら、人の賑わいを取り戻し商店街を活性化するため、新たなプロジェクトを立ち上げてまいります。

### ◆市町村合併

新たな地方分権改革、定住自立圏構想、道州制の導入に向けた検討の加速など、時代は大きな転換期にあり、まさに、地域ごと、自治体ごとの能力の真価が問われる時代であります。「自立・持続」の基本方向を堅持し、引き続き

◆産業の振興  
基幹作物の生産拡大と無農薬無化学肥料による安全安心な農業の推進、安全安心な農産物認証・表示制度による差別化した農産物の販売拡大を図るとともに、学校給食への安全な町産食材の提供を拡大してまいります。また、集落営農を推進し農業の担い手を確保するとともに、遊休農地を活用した農産物の特産化を推進してまいります。森林林業日本一は、町

◆教育振興  
町づくりの基本は、人づくりです。教育の原点は家庭であり、子供が社会性を身につけるのは地域であり、その上で、社会に生きる知識と技術を

私は、去る7月26日執行の町長選挙におきまして、町民の皆様のご強いご支援をいただき、3期目の町政を担うことになりました。大変光栄に存するとともに、その責務の重大さに身の引き締まる思いであります。

会場で申し上げました施政方針演述と大きく変わっておりませんが、新しい4年間の始めにあたり、その一端を申し上げます。私は、今回の選挙にあたり、町づくりの基本目標として、生活環境の充実、医療・福祉の再構築と若年者福祉の充実、家庭、学校、地域の連

携した教育の充実  
元気の出る農・林・商・工業の振興  
豊かな心と環境を未来へ届ける町  
という町づくりの5つの基本目標をお示しし、本町が進むべき21世紀へのビジョンを具体的に訴え申し上げたところがあります。

◆産業の振興  
基幹作物の生産拡大と無農薬無化学肥料による安全安心な農業の推進、安全安心な農産物認証・表示制度による差別化した農産物の販売拡大を図るとともに、学校給食への安全な町産食材の提供を拡大してまいります。また、集落営農を推進し農業の担い手を確保するとともに、遊休農地を活用した農産物の特産化を推進してまいります。森林林業日本一は、町

◆教育振興  
町づくりの基本は、人づくりです。教育の原点は家庭であり、子供が社会性を身につけるのは地域であり、その上で、社会に生きる知識と技術を

身につけるのが学校と考えております。

本町の特徴である保小・中・高の系統的・継続的な教育活動を引き続き深めながら、小さい町だからできるきめ細かい連携した教育活動を推進し、学力向上を図ってまいります。

家庭や地域の持つ教育力をそれぞれの役割として明確に位置づけながら児童生徒の生きる力を育むよりよい教育環境の整備を図ってまいります。

本町のような地域におきまして、中高一貫教育校は、新たな学校教育の有効な方法と考えています。住田高校の魅力づくりを支援しながら、中山間地域における人材育成の提言として、県立併設高としての中高一貫教育校の設置に向けた取り組みを継続してまいります。

### ◆福祉医療

医療、福祉、教育は自治体としての存続意義であり、特に医療と福祉につきましては、本町の喫緊の課題であります。

新たな医療と福祉の連携の再構築や高齢者福祉施設の整備など、高齢者福祉の拡大と在宅福祉の充実を推進するとともに子供の養育に要する医療費や手当の支援など、若年者福祉の拡大を図り、町民の皆様が、住み慣れた地域で、健やかに安心して暮らせるような環境づくりを推進してまいります。

◆町民対話  
21世紀の町づくりにおきましては、町民の皆様と情報を共有し、町民の皆様のご意見を反映することが大切であります。本町の情報チャンネルである住田テレビを効果的に活用し的確な行政情報を提供するとともに、各種委員会への公募委員の導入を促進し、町民の皆様積極的に町政に参画していただける町づくりを推進してまいります。

◆行財政改革  
効率的かつ効果的な行財政運営を推進するため行政改革大綱と集中改革プランに基づき、事務事業、行政改革の見直し、職員の資質向上など、行財政改革に積極的に取り組んでまいります。民間でできることは民間に委ねることを基本に行政の役割の重点化を図り、業務の委託化及び民営化を積極的に推進してまいります。

◆社会環境  
将来に向けて公共交通を町民の皆様のご足として確保するため、利用環境の変化等を踏まえた新たな公共交通システムを確立します。国・県道の整備促進と町道等の改良による利便性の向上、下水道区域外の合併浄化槽の普及や資源のリサイクルによるゴミの減量化の推進により生活環境の向上を図ってまいります。